

令和5年度 三重県立白山高等学校 第2回 学校運営協議会 議事録概要

令和5年11月18日(土) 13:00~14:00

白山高等学校 校長室

1. あいさつ

白山高等学校長

本日は休みの中、ご出席ありがとうございます。今日は、生徒の学校生活の一端を見ていただいたうえ協議ができればと考え、授業公開、文化祭のあとに設定しました。

感染対策をしっかり実施しつつ、授業や学校行事に取り組んでいます。現在はコロナやインフルエンザの感染症による欠席はほぼなく、インターンシップ、修学旅行などほとんど影響なく実施できています。前回のご意見も踏まえつつ、文化祭は地区の方々に公開したところ、保護者150名、家城地区の方々50名ほど参加申し込みがありました。駐車場の問題もあり、可能な最大の人数です。昨日はステージ発表で、生徒の笑顔には、逆にエネルギーをもらいました。

本年度も充実した学校生活を送れるよう、皆さんの知恵と力をお借りしながら取り組んでまいります。

2. 委員紹介

3. 報告事項

(1) 生徒と保護者の意見(アンケート報告)について

(2) 授業公開について

(3) 自己評価(中間評価)について

(4) 生徒の状況について

4. 協議事項

(1) 教育課程への要望等

○文化祭について

・教室前の掲示がなく、扉を開けないと催し物が分からない。案内役の生徒がいてもよかった。

・経費はどうしているか。→前売りをしている。また、生徒会費で拠出しており、もうけは募金などにする。

・学校活動は今回の文化祭のように主体的にやってほしい。得意分野を協力的に行い、お互いが認めあえる場所となればよい。

・餃子や空揚げなど、待ち時間が長かった。雨が降ったが、地域の人もたくさん来てくれた。地域住民との交流としては良かった。生徒のやる気を感じることができた。

・生徒同士は協力できたが、お客さんの立場はわからないので、良い場となったのではないか。

#### ○公開授業について

・3, 4年前は教室の後ろのごみが多かったが、今は整頓されている。授業中の生徒の態度も以前より良く、聞く態度ができています。質問もしている。答えている。うざうざ話をする生徒はいない。寝ている生徒はいる。苦手な教科は退屈そう。発表もでき、挨拶もする。地元としてうれしい。

・インターンシップで来ている生徒が授業で挨拶をしてくれた。自分で発信する姿を今回の文化祭で見た。

#### ○インターンシップについて

・意欲的な意思を感じた。次に何をしようと考えている。地区の文化祭でも茶道部や商業部などつながりが増えてきている。

#### ○その他

・文化祭など、地域住民と交流が大切。少子化で学校がなくなるのはつらい。各校が生との取り合いになるだろうが、地域交流の理解があり、存在意義が感じられるような取組を今後やっていきたい。

・地域に生徒が行くと元気になる。いろんな地域で行事ができなくなってきたが、白山町は元気だ。甲子園に行って元気をもらったことが大きい。ドラマも見ている。今後の生徒の将来が楽しみだ。

・会社も社会貢献する時代。生徒も地域活動していると胸を張れる。

#### (2) その他

要望について（JR名松線、近鉄大阪線）

#### (3) 次回の日程について

第3回 3月7日（木）18時30分～